

在京白聖會報

在京白聖会
2016総会

『未来へつなぐ白聖の絆』 5月14日(土) 東京ガーデンパレスで開催

第48回在京白聖会総会は、5月14日(土)、昨年と同じく御茶ノ水の東京ガーデンパレスにおいて開催いたします。今回の幹事は昭和59年卒が務めさせていただきます。

今年のテーマは『未来へつなぐ 白聖の絆』です。総会に先立つ講演会は2部構成を予定しています。東日本大震災から5年が経過してはいますが、復興はまだ半ばです。山形大学地域教育文化学部佐藤慎也教授には、その復興の向こうに見える未来の展望をお話しいただきます。

第48回 在京白聖会総会・懇親会開催概要

日時：5月14日(土)
講演会 15時30分～／総会・懇親会 17時～
受付開始 15時より
場所：東京ガーデンパレス (03-3813-6211)
(〒113-0034 文京区湯島1-7-5) ※昨年の会場と同じです。
参加費：一般 10,000円／学生・院生 3,000円
(参加費は在京白聖会平成28年度年会費2,000円込み)
※年会費納付済の方、首都圏以外在住の方は8,000円
※社会人・主婦の院生は一般扱い
※来期に向けて見直し検討中
● Webでの在京白聖会総会・懇親会への申し込みは
<https://48th-zaikyohakuakai.doorkeeper.jp/events/37874>

講演会 (講師とテーマのご紹介)

□第1部

テーマ：未来につなぐ「子どもと築く復興まちづくりプロジェクト」
講師：佐藤慎也 (さとうしんや/S59年卒)



山形大学地域教育文化学部教授。平成7年東北大学大学院工学研究科修士、博士(工学)。専門は都市計画・まちづくり学習。東日本大震災後、こども環境学会の東日本大震災復興プラン国際競技「知恵と夢」の支援が縁となり、日本ユニセフ協会、竹中工務店との協働で「子どもと築く復興まちづくりプロジェクト」を始める。

□第2部

テーマ：陸前高田と大船渡のお茶「気仙茶」の文化を未来につなぐ
講師：前田千香子 (まえだちかこ/S59年卒)



焙茶工房しゃおしゃん店主、気仙コミュニティ運動広援隊代表。盛岡生まれ、雫石町在住。昭和63年東京大学文学部卒。岩手県職員を経て、平成15年から中国茶の販売や出前茶会を行う「焙茶工房しゃおしゃん」開業。平成16年より陸前高田と大船渡でのお茶づくりを始め、平成24年からは気仙茶の保存継承活動を地元の方々と一緒に行っている。

東京ガーデンパレス 交通アクセス



●最寄駅

- ・JR中央線・総武線「御茶ノ水駅」聖橋口 (東京駅寄りの改札) より徒歩5分
- ・東京メトロ千代田線「新御茶ノ水駅」より徒歩5分
- ・東京メトロ丸ノ内線「御茶ノ水駅」より徒歩5分
- ・東京メトロ銀座線「末広町駅」より徒歩8分

お願い

同封の振替用紙にて平成28年度年会費2,000円のお振込をお願いします。お振込はなるべく、窓口ではなくATMをご利用下さい。

是非、同級生・先輩・後輩などお誘いあわせのうえ、多くの方にお越しいただけることを切に願っております。なお、出欠につきましては4月11日(月)までにご投函下さい。また、ウェブ 사이트からの申し込みも可能です。(S59卒幹事団)



昨年の懇親会風景



昨年の懇親会風景

第40号

平成28年3月19日

発行

岩手県立盛岡第一高等学校在京同窓会

在京白聖会

事務局長 藤井剛夫

(事務局)

〒143-0015 東京都大田区

大森西 2-17-4-201

TEL. (03) 6404-6379

FAX. 直通 (03) 6404-6379*00

E-mail: hakua_office@pmp-jp.com

(<http://www.hakua.org/tokyo/>)

題字：浅沼 一 道

われかけた地域文化を再生し、さらに発展させようと住民の方々と一体になって活動されています。前田氏には、地域の文化再興にかける思いなどをお話しいただきます。

イベントでは、私たちが在学していた当時のVTRなどを交えて30年以上前の姿を紹介いたします。参加いただいた皆さんの会話のきっかけ作りになれば幸いです。また、ロビー

にて「いわて銀河プラザ」による岩手名産品販売、在京白聖会メデイカルクラブによる健康相談コーナーも実施させていただきます。

年に一度の在京白聖会総会・懇親会は、故郷を遠く離れた東京で暮らしているからこそ募る思いを共有する場として、また岩手・盛岡に対する思いを新たにできる貴重な場となると思えます。参加された皆様方に、「また来年も元気に会おう」と思っていただけの会にしたいと思っております。



今年度の幹事、59年卒の皆さん

在京白聖レディス会

気兼ねなく楽しめる白聖同窓の女子会

在京白聖会のクラブ活動の一つに白聖レディス会があります。文字通り、白聖会女子OBだけが集うサークルですので、気になっている会員も多いかと思えます。そこで、白聖レディス会を創設された土橋とも子さん(S28卒)ほか同クラブをリードしてきたメンバーにお集まりいただき、レディス会の主旨とその魅力についてお話を伺いました(構成・山田武秋)

出席者

- 土橋とも子さん (S28卒・第2代副会長)
- 鈴木 芳子さん (S33卒)
- 戸来ソウ子さん (S40卒・第3代副会長)
- 三浦 千波さん (S50卒・第4代副会長)

●女子OBだけが集い交流を楽しむ会

在京白聖レディス会は土橋さんがご提案されたと同っています。きっかけはどんなことでしたか。

土橋 2005(平成17)年のことです。この年、在京白聖会の役員改選があり、会長が及川昭伍さん(S25卒)から馬場信さん(S41卒)に引き継がれました。この時、及川さんから副会長の外山浩子さん(S32卒)の後任として推されたのが私です。在京白聖会は兄の工藤祐正(S17卒)が先

頭に立って始めたこともあり、兄の遺志を継承することにもなると思ひ、私はそのお話をお受けすることにしました。この機会に一つ、やってみたいこともあったからです。それは、在京白聖会に女子だけが気軽に集える会をつくることでした。他で成功している例もあり、早速皆さんに声をかけて立ち上げました。

皆さんが集まる総会・懇親会があるのに、どうして女子だけの会を作るのかという声はありませんでしたか。

土橋 男子だけでなく、女子の間でもそういう意見がありました。しかし、現在、盛岡一高は男女共学です



鈴木芳子さん(S33卒)

が、私たち昭和28年卒が女子の第一期卒業生で、それ以前のOBはすべて男子です。ですから、女子は少数派で、総会へ行っても気軽にお話しできる仲間が少なかったのです。出席したくても時間帯が合わないという女子もたくさんいらっしゃいました。でも、たまには同窓の女子が集まって交流できる場があればいいねということので設立したのが、白聖レディス会です。



白聖芸術祭の会場で行われた座談会 (2015.12.17)

の席があり、ゆっくり美味しいランチをいただきながらおしゃべりを楽しめます。そして終わった後、買い物をして夕方には帰宅できるという、女子には参加しやすい時間設定になっています。ですから、一度参加し、楽しかったから翌年もまた参加したいと言つて続けている方が多いですね。

戸来 白聖レディス会の魅力は、同窓というだけで前置きがいらないところですね。どんな仕事をしているかとか、夫の肩書きがどうの、家族がどうのということも関係なし。その点は男子とまったく同じだと思ひます。余計な気をつかう必要がなく、本題にすーっと入っているから、会話も弾むわね。

子の先輩は少数派で、圧倒的に多い男子の世界の中で自己形成をしてこられました。社会人としても、私たちの世代よりずっと厳しい立場で男女共同参画社会を切り拓いてこられたと思います。ですから、女子の先輩は男子以上に自立心が強く、後輩への思いも強いかもしれませぬ。そういう素敵な先輩は後進の私たちのルーツであり目標です。白聖レディス会

クラブ活動参加者募集

在京白聖レディス会

6月18日(土)開催

第12回目「在京白聖レディス会」を次の通り開催します。多くの白聖レディスのご参加をお待ちしています。

日時：平成28年6月18日(土)

受付 12:00より

開始 12:30~15:00

場所：Summi(サンミ) 高松7丁目店(昨年と同じ場所です)

中央区銀座7丁目13-20

銀座中村ビル

電話03-3546-8181

地下鉄銀座駅・東銀座駅から徒歩5分

会費：5千円

ゲスト：未定

詳細は追ってホームページでご案内いたします。

(40年卒 戸来ソウ子)

平成27年12月14日(月)～19日(土)
会場：文房堂 4階ギャラリー
(神田駿河台下)

2015 白聖芸術祭

第8回

〈出展リスト〉



12月17日、初登場の「47卒バンド」



12月19日、野口田鶴子さん (S40卒/中央) による「宮澤賢治と五行歌の朗読」

多彩なイベントでますます盛大に

第8回目を迎えた「白聖芸術祭」は、昨年と同じ神田駿河台下・文房堂(ぶんぼうどう) 4階ギャラリーで開催。出展数、イベント数もふえ、13日(日)の搬入日には出展者の懇親会も行い、師走の白聖の文化祭を楽しみました。



12月16日、「白聖歌の祭り」



12月19日玉澤健児さん (S43卒/左端) のギター弾き語りとカルテットの歌



▲三浦千波 (S50卒) 〈みちのく風景 I〉



▲伊藤馨一 (S52卒) 〈Jenna〉



▲伊東明子 (S50卒) 〈ラグーンの夢〉



▲毛利洋子 (S41卒) 〈椅子に座る婦人〉



▲坂本 務 (S44卒) 〈ポーズ A〉

福田 隆 (S49卒) 〈春の御岳〉





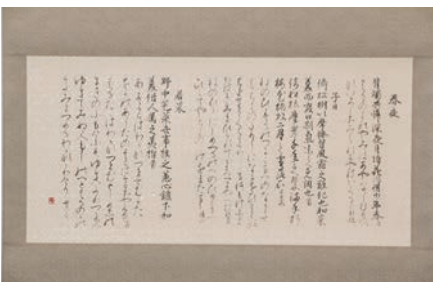
▲菊池雅子 (S44卒)
〈サウダーデ (リスボン)〉



▲板倉洋子 (S28卒)
〈KaO I〉



▲南館英孝 (S36卒) 〈La lutte への階段〉



▲武田夏実 (武田素虹・S53卒)
〈粘葉本和漢朗詠集〉



▲及川昭伍 (S25卒)
〈赤楽 茶碗〉



▲岸田百合子 (S32卒)
〈なまけもの〉



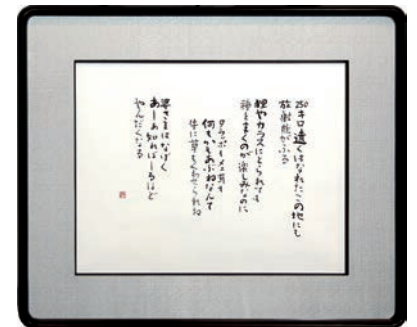
▲柏木宣郎 (S36卒)
〈イタリア、ワインの村 Gavi〉



▲国分智子 (S32卒)
〈早池峰〉



▲内村 泰 (S39卒)
〈和讃五百地藏菩薩〉
〈梵字佛法曼荼羅〉



▲池上敦子 (S50卒) 〈無題〉



▲及川宣幸 (S42卒) 〈ドウイノの城〉



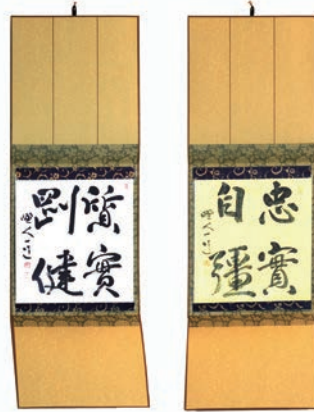
▲藤原則子 (S51卒) 〈早春のテーブルに〉



▲宮野谷 篤 (S53卒)
〈女神の躰〉



▲小原隆史 (S41卒) 〈和模様(安比高原)〉



▲浅沼榮一 (浅沼一道・S27卒)
〈質実剛健/ 忠実自強〉



▲佐藤法男 (佐藤容齋・S50卒)
〈壽山〉



▲村野井徹夫 (S35卒) 〈コキア紅葉〉



▲三浦宏行 (S28卒)
〈川合玉堂の雛人形板額〉



▲坂上洋子 (綾華・S40卒)
〈山寺〉



▲三浦千江美 (S53卒)
〈百福〉



▲辻田よね子 (辻やのか・S55卒) 〈雪〉



▲吉田昌弘 (S38卒) 〈花瓶〉



▲平野恵子 (S53卒)
〈woman〉



▲戸田忠祐 (S20卒)
〈土に在るもの〉



▲千葉祐治 (S41卒)
〈毛越寺常行堂
宝冠阿弥陀如来〉



▲藤澤貢 (S61卒)
〈写日記-2015-〉



▲田部井恭子 (S34卒)
〈マタイ伝25章31節~40節〉



▲森豊彦 (S40卒)
〈以前の二郎丸歩選手〉



▲伊藤公雄 (S34卒) 〈野菜〉



▲吉田春雄 (S38卒) 〈払暁〉



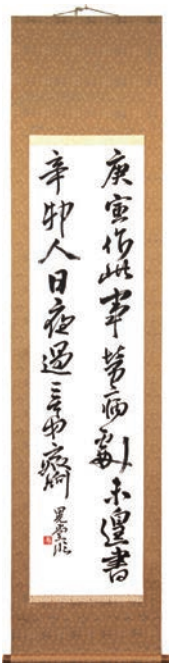
▲村上忠司 (S32卒)
〈夜明け(スイス マッターホルン)〉



▲紀章 (S56卒)
〈見上げたらそらに…〉



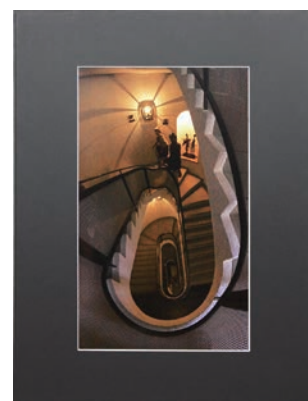
▲小山卓也 (S32卒)
〈カナディアン・ロッキー〉



▲柚直晃 (S51卒)
〈臨書〉



▲柚友介 (H25卒)
〈在為心志〉



▲白崎雄司 (S35卒)
〈スパイラル〉



▲玉澤健児 (S43卒) 〈海〉



▲坂本美枝子 (S45卒)
〈クリスマス飾り〉



▲高橋修三 (S51卒)
〈石割桜満開の微笑み〉



▲水原滋 (S50卒)
〈HAKUART #05〉



▲佐々木美枝子 (S43卒)
〈左手の戯れ〉

▶早坂光平 (S31卒) 折々の句



▶石田喜一郎 (S30卒) 短歌



▲鈴木章子 (S39卒)
〈書と俳句〉



▲畠順一郎 (S41卒)
〈黄昏れ(新宿御苑)〉



▲及川謙 (S61卒)
〈2015 神住む山の夏〉



▲村谷尚 (S54卒)
〈街角の聖母〉

(※2面から続く)

では、そういった美しく年を重ねている憧れの先輩と親しくお話ができます。具体的な目標と身近に接することができて、毎回とても励まされています。
土橋 レディース会を始めたのは、ちょうど私が70歳の時でした。そこで2回目からは70歳が幹事となり、年次で活躍されている方に講演をしていただくようにしたところ、とても評判が良かったですね。

戸来 コンピュータ開発の歴史のお話をしてくださった元芝浦工業大学教授の清水敬子さん(S31卒)とか、楽しいお話がいっぱい聞けましたね。

鈴木 今度はどんな趣向で、どんなお話が聞けるかと、毎回楽しみです。

●違つ切り口で日常が語れる

——女子OBだけで集う楽しさってなんででしょうか。

鈴木 いろいろな経験や情報をお聞きしたり、女性同士の話気が兼ねなくできるのはとても



戸来ソウ子さん(S40卒)



三浦千波さん(S50卒)

も貴重な時間です。

戸来 普通の世間話はありませんね。白聖レディース会では同じ話題でも違つ切り口からのお話が聞けるのが魅力よね。

土橋 高校時代の話題とか、ふるさとの話題ができるのも楽しいですね。

鈴木 やっぱり、育つたふるさとはいいですよね。

三浦 自分のアイデンティティーを保つには、男女に係なく、ルートであるふるさとを確認することが大切だということ、年がいくほどだんだん強く感じるようになりますね。私も同世代に声をかけるのですが、今はまだ出られないけど、もう少し年がたって余裕ができたら参加したいという友人が大勢います。

土橋 その気持ち

はわかるわね。私の経験でも、女性がいちばん自由に動けるのは65から75歳くらいね。だから総会は50歳が幹事年次だけれど、レディース会の70歳幹事というのは良かったのかも、しれない。でも、

震災が転機になったわね。

戸来 中止になりましたね。それで、翌年からは、70歳幹事ではなく、レディース会を始めの副会長の土橋さんだったから、副会長の私が幹事を担当することになりました。

鈴木 レディース会は、放つておいても集まれば話は尽きないのだから、幹事のやり方が変わつても楽しさは変わらないですね。

土橋 レディース会はクラブ活動ですから、参加するしないは自由。ですから一度参加してみたいだければいいですね。

戸来 総会に参加できなくても、レディース会なら時間的に参加できる方も多いと思います。気さくな同窓の女子会ですから、そういう皆さんにもぜひ参加して欲しいですね。開催は会報に告知していますので、詳細は事務局に問い合わせただければと思います。お待ちしております。

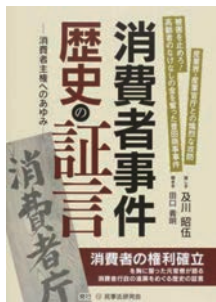
ア・ラ・カルト

●及川昭伍さん(S25卒)

『消費者事件歴史の証言』刊行

経済企画庁国民生活局長、国民生活審議会委員、国民生活センター理事長等を歴任し、消費者行政の創造・発展を推進してきた元在京白聖会会長の及川昭伍さんが、消費者行政の進展や消費者法の制定の経緯、消費者行政の動きを対談形式で語った本が出版されました。本書の副題は「消費者主権へのあゆみ」。かつて「保護」されるだけだった消費者が、物不足騒ぎや森永ヒ素ミルク事件、豊田商事事件などを契機に、産業界・監督官庁等の強硬な反対を乗り越え、製造物責任法、消費者契約法、消費者基本法の成立等によって、「権利」を獲得するまでの闘いを語り、現代の消費者法制定までの歴史と重みを実感できる一冊です。

なお、昨年12月21日(月)、本書の出版を記念し、八重洲ブックセンター本店で及川昭伍さんの講演とサイン会が開催されました。



民事法研究会 1500円+税
2015年11月発売

●故・安原みどりさん(S47卒)

『山室機恵子の生涯』を刊行

山室重平・機恵子ご夫妻は新渡戸稲造とも親交がありました。山室機恵子を研究していた安原みどりさん

は2012年に財団法人新渡戸基金が発行した『新渡戸稲造の世界』第21号(新渡戸稲造生誕150周年記念特集号)に「新渡戸稲造の救世軍支援と廃娯運動」を発表。「花巻が育んだ救世軍の母 山室機恵子の生涯 宮澤賢治に通底する生き方」は安原さんのライフワークであり、山室機恵子研究の集大成でしたが、昨年8月28日、本書の刊行を見届けることなく亡くなりました。50歳の在京白聖会幹事年では中心になつて活躍され、その後もいつも明るく元気だったお姿が偲ばれます。合掌



銀の鈴社 3400円+税
2015年9月発売

●久美沙織さん(S53卒)

『澤口たまみさん(S54卒) 震災短編集『あの日から』刊行

本書は岩手日報社が東日本大震災鎮魂をテーマに岩手県出身作家12人が著したアンソロジーです。この中に、久美沙織さんが「長靴をはいた犬」、澤口たまみさんが「水仙月の三日」を発表。澤口さんは小説初挑戦。これらの作品は、いわてアートサポートセンターにより朗読劇として岩手県内各地で上演されました。



岩手日報社 2000円+税
2015年10月発売

クラブ活動参加者募集

第15回歌の祭り
7月24日(日)開催

恒例の歌の祭りを下記要領で開催します。演奏される方、拝聴される方いずれも大歓迎です。参加者の年代を広げるため、昭和50年卒以降の方の参加をお願いいたします。全員で歌う懐かしい歌の斉唱も用意しています。曲のジャンルは問いません。ふるってご応募下さい。

日時：平成28年7月24日(日) 12時～17時
場所：「中国茶レストランブルーティ」渋谷区笹塚1



第14回歌の祭りは本年2月7日(日)に渋谷区のブルーティにて28名が工夫を凝らし祭りを盛り上げました

161-8 ホテルガール1階
に併設 電話03-333751474
アクセス：京王線、京王新線の笹塚駅北口※駅前の甲州街道(20号線)沿いに調布方面へ徒歩5分程。
会費：5千円(食事、飲み物代)

クラブ活動報告

在京白聖会ゴルフクラブ
今年度優勝はS40卒Bチーム

第13回在京白聖会ゴルフ大会は、昨年10月23日(金)、前年度優勝の混成チームの主メンバー(S36卒)が幹事となり、23名が参加し、ザ・ゴルフクラブ竜ヶ崎で開催、年次対抗戦と個人戦を楽しみました。

年次対抗戦はS40卒及びS42卒が2チームをエントリー、合計7チームで行われました。結果はS40卒Bチーム(細越博資、阿部銀二、江尻伸)が優勝。2位はS41卒チーム(馬場信、白石源次郎、島順一郎、小原崇志)、3位は混成チーム(S20卒・

申し込み先

大内秀之(S35卒)
civ:04580@rio.odn.ne.jp
〒245-0062
横浜市戸塚区汲沢5-30-15
電話045-864-3215
演奏：歌唱、演奏される方は一人2曲以内です。

鈴木昭久、S36卒・金山文彦、間瀬隆男、加賀修)となりました。個人戦の優勝は細越博資(S40卒GRS103、HDC P30・0、NET73・0)、2位小林昌彦(S40卒、NET74・0)、3位志智雄之(S48卒、NET75・6)でした。この結果、2016年度のゴルフ大会の幹事はS40卒の細越博資さん及び同年次のメンバーが担当することになりました。

参加は年次対抗が基本ですが、個人参加も大歓迎です。個人の場合は混成チームにエントリー下さい。



団体戦優勝の写真はS40卒Bチーム(右から細越博資さん、阿部銀二さん、江尻伸さん)。左端は在京白聖会・戸田 純副会長



トリーされます。開催概要は9月発行の次号で日程等詳細をご案内しますので、ふるってご参加下さい。(文中敬称略)

白聖歌会
ネット投稿大歓迎

白聖歌会は、ネット歌会として、在京白聖サイトの「クラブ活動」または「白聖応援団30」からリンクする掲示板「白聖歌会室」を設置。どなたでも自由に投稿できるようにしました。「白聖歌会室」掲示板には、新しく投稿される方もいて、の

編集後記



朗読する野口田鶴子さん

びのびと詩作を楽しんでいます。読者の評価など気にせず、心の「つぶやき」のような感じで、どうぞ自由に投稿下さい。ジャンルも、詩、短歌、俳句、川柳、五行歌等、なんでも構いません。

▼震災から5年。復興はまだ道半ばですが、インフラ等の整備は本年度中に目処をつけ、「暮らし」「なりわい」の再建に向けた取り組みに移っていきます。首都圏との交流を活性化させるためにも、ふるさとへのますますの応援をよろしく願っています。▼昨年春、文京区小石川に啄木終焉の地歌碑が完成しました。在京白聖会の多くの会員にもご協力をいただき、感謝申し上げます。今年には啄木生誕130年、宮澤賢治生誕120年。顕彰事業も多々計画されています。岩手の元気のために、どうぞ応援をお願いいたします。(Y)